

令和7年度宮城県職員採用選考考査（研究員（材料物質系））
第1次考査の専門考査における出題の誤りについて

令和7年6月15日に実施いたしました令和7年度宮城県職員採用選考考査の第1次考査において、下記のとおり誤りがありましたので、お知らせします。

記

1 考査職種・種目 研究員（材料物質系）・専門考査（短答式）

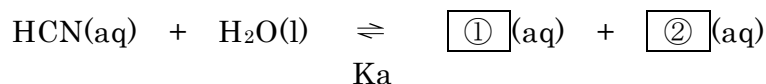
2 誤りの内容

当該職種の専門考査（短答式）については、No. 1からNo. 8までの8題のうち、No. 1及びNo. 2を必答とし、No. 3からNo. 8までの6題のうち3題を選択し、解答することとしています。

今回、No. 7の（3）（ア）の問題文に誤りがあったものです。

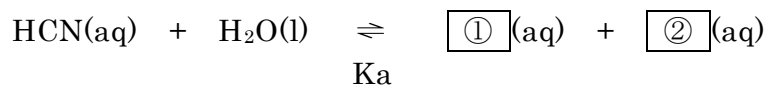
【誤】

（ア）HCNの解離平衡を表す式の①及び②に入る数値を答えよ。ただし、KaはHCNの酸解離定数、式の（）内のaq, lはそれぞれ水溶液、液体を表すものとする。



【正】

（ア）HCNの解離平衡を表す式の①及び②に入る化学式を答えよ。ただし、KaはHCNの酸解離定数、式の（）内のaq, lはそれぞれ水溶液、液体を表すものとする。



3 発覚の経緯

採点処理時に、問題文に誤りがあることが判明しました。

4 原因

問題作成・編成段階において、チェックをしていましたが、事前の発見には至らなかったものです。

5 対応

第1次考査の合格者の決定に当たっては、受考者（研究員（材料物質系））に不利益が生じないように、No. 7の（3）（ア）の問題及び、（ア）の解答に関連する（イ）の問題については廃問、残りの問題を100点満点として取り扱うこととし、受考者全員（研究員（材料物質系））にその旨をお知らせしました。

6 再発防止策

適正な事務処理について、再度徹底を図り、厳正にチェックしてまいります。

(参考)

○研究員（材料物質系）の第1次考査は教養考査（択一式）、専門考査（短答式）

○研究員（材料物質系）の第1次考査受考者は6人、採用予定数は1人程度

○職員採用選考考査の今後の日程（予定）

第1次考査合格発表 6月27日（金）午前10時

第2次考査 7月8日（火）から7月11日（金）まで

最終合格発表 8月中旬